

市議会だより

# 希望を植えよう

私たちは明るい未来をあきらめてはいけません。夢をあきらめてはいけません。生きることをあきらめてはいけません。私たちには少しでもいい形で相馬市を次世代に手渡していく務めがあるのです。だから、ふんばろう、相馬！

発行：新妻香織＊にいつまかおり  
〒976-0022 福島県相馬市尾浜字南ノ入 241-3  
TEL・FAX：0244-64-2042  
E-mail：cxh05551@nifty.com  
URL：http://kaori-niitsuma.com/



## TOPICS

### ■相馬市議会 6月定例議会開会されました。

一般会計補正予算 1億 2898万 6000円を追加し、42億 9998万 6000円となることが承認されました。主な案件としては、新市民会館の建設は 15億 8130万円で落札され、25年 9月 30日完成予定。また震災孤児関連の条例が改正され、大学・専門学校生に月額 7万 6000円の奨学金が支給されることになりました。

### ■相馬市議会 9月定例会が開会されました。

9月議会の大きな仕事は、23年度の相馬市の一般会計などの歳入歳出決算について審議すること。委員会ごとの細かな質疑の後、予算決算常任委員会で認定され、議会を通過しました。その他、桜が丘小学校屋内運動場、磯部地区、明神前地区災害公営住宅の請負契約締結や 24年度の補正予算が審議されました。

### ■私たちの水を管理する相馬広域水道企業団の議会の活動も活発に。

私たちの水道は、相馬市、南相馬市鹿島区、新地町の 3市町が利用し、相馬市議会とは別の議会を運営しています。水道議会では福島にある衛生センターや原子力センターを視察し、相馬の水を安心して飲めるのか確認しました。また水道企業団にゲルマニウム半導体の検査機を導入し、独自調査ができるようになりました。

### ■函館、奥尻の視察を行いました。

10月、産業建設委員会で函館・奥尻の視察を行いました。函館ではこれからの相馬市の市場はどうあるべきか考える機会をもらいました。また奥尻においては高台移転の現状を見るとともに、バブルのような復興事業が去った後のまちづくりについて考えさせられました。津波館は相馬市の復興記念館を考えるに当たりいいヒントになりました。

### ■住民懇談会で市民の意見を吸い上げ、議会に届けます。

2月、5月に開催した東部地区の住民懇談会ですが、8月開催予定の会は、市長の懇談会と重なり中止しておりました。今年最後の懇談会は 11、12月にかけて開催いたします。また、市内の喫茶店で、毎月第1水曜日 14時から、「ツイート(ささやく)会」を開催しています。みなさんの意見を議会に届けていきたいと考えています。

## 議会を傍聴する女性の会

あなたも議会を傍聴しませんか

「傍聴席から政治を変えよう！」皆さんが議会を傍聴し、相馬市や市会議員の発言をチェックしてください。そして共感できる発言をした方には「よかった！」と感動を伝えましょう。さらに感動が持続したら、みんなに話したり新聞に投稿しましょう。皆さんが市政に関心を持つことが、相馬市の市政を変えていく原動力になります。普通の主婦にだって政治は変えられます。

議会を傍聴して

昨年来、このまま相馬市に住み続けることへの不安から、現状を知りたく、毎回議会を傍聴してきました。そして多少でも議員各位の努力と行政側の努力と苦悩を肌で感じることで、自分の意思でささやかでも支援行動してきたことに自信を持ちました。不可能なことですが、市職員時代、議会傍聴の機会があればと思ったものです。議会は市の現状と未来が見えます。まだ議員全員の声を聞くことはできませんが、傍聴席は市民の席であることを広く啓蒙してほしい。全市民で復興すべき故郷です。 (松本美智子さん・西山・73歳)

9月定例会の傍聴者数 37名  
(男：22名、女：15名)

# 切磋琢磨

—当選から1年が過ぎようとする今—

東日本大震災のあまりにも大きな破壊に、「市民活動ではもう間に合わない！」そう思い、家族の反対を押し切って市会議員になりました。11月21日に当選証書を受け取ってから、早1年がたとうとしています。正直、この1年は、やりたいこと、やらねばならないことの対応に明け暮れました。選挙の時に作ったパンフレットに「希望を植えようプロジェクト」として、10項目のビジョンを並べました。私たちは美しい故郷を放射能で汚染してしまい、次世代に償いきれないことをしてしまいました。「子どもたちに明るい未来を手渡したい」その一心でした。

しかし議員になって初めて分かったことがありました。それは議員には執行権がないということでした。いくら理想を掲げても、それを実施するのは首長である市長なのです。そもそも議員の役割は、住民の身近な代表として、予算案や条例を審議したり、執行部の仕事ぶりをチェックすること。そんなことを議員になって初めて納得したのでした。

それでも自分なりにじたばたしたつもりです。被災地に再び観光客を招くために「東北お遍路プロジェクト」を立ち上げました。また原発ゼロを推し進めるため「ふくしま市民発電」を一般社団法人としてスタートし、72kwの太陽光発電を始めます。震災直後に行っていた「松川浦の未来を語るゼミナール」の実践版として、被災地のまちづくりに市民が関わられるようにしたいと、「まちづくり協議会」の設置を市に迫りましたが、まだまだいい感触は得られません。「まちづくり条例」の議員提案も検討中です。馬での町おこしも、二宮尊徳の副読本づくりもまだ手つかずですが、来年にはぜひスタートを切りたい。お家芸の植林でも力を発揮したいです。

アブ蜂取らずかもしれません。でも自分の「やりたい！」に制限を付けたくないの、生意気にも8月から秘書を雇いました。試行錯誤は続くと思いますが、また1年頑張らせてください。どうぞよろしくお願いいたします。

## 新妻香織の応援団になってください!



### 福島の子供たちに明るい未来を手渡すために働きます。

- ▶ 福島再起のため「福島開発庁」の設置を国に要求しよう。
- ▶ 福島を「再生可能エネルギー」の基地にしよう。
- ▶ 松川浦に若者が集えるストリートを作ろう。
- ▶ 野馬追訓練と観光を目的にした馬場を建設しよう。

相馬から始めよう!

# 議会報告



市議員当選から早1年。あまりにも早い時間の経過に、驚くばかり。やれたこと、やれなかったこといろいろあります。新妻の奮闘の1年を議会の一般質問から振り返ります。

新人ながら、あえて会派には属さず、試行錯誤の日々。毎回議会の一般質問に立ち、執行部の取り組みについて確認することを怠りませんでした。また復興に一番近い産業建設委員会に属し、まさに進もうとしている事業について、積極的に意見を交わしました。産後母子訪問について請願を受けましたが、残念ながら取り下げとなりました。またまちづくりに関する取り組みは、まだ緒についたばかりで、ジタバタしただけで終わったようです。すべてが手探りの1年でした。



上：奥尻津波記念館  
下：ゲルマニウム半導体検出器

## 新妻香織の質疑

定例会4回と臨時会1回でこれらの質問に立ちました。結果、実施されたもの、そうでないもの様々です。

### 1:2011年12月定例議会

#### 1. 放射能の除染計画と水対策について

(1)相馬市の現段階での除染計画はどのようになっているか。(2)その進捗状況はどうなっているか。(3)ホットスポットを見つけるために、細かなメッシュで放射線の測定をするべきと考えるが、その予定はあるか。(4)農地の瓦礫除去の際に合わせて測定や除去を行うのは合理的と考えるが、いかがか。(5)玉野地区の飲料水の問題をどう考えるか。(6)松川浦に流れ込む放射性物質の量を軽減するため、ダムへの排水口、あるいは河川に何らかの対策を施す必要を感じているが、いかがか。(7)松川浦においての放射能のモニタリングの頻度はどのようになっているか。(8)放射能で汚染された土の処理と保管を、現段階でどのように考えているか。(9)汚染された土は基本的にはあった場所で保管するのが原則と考えるが、いかがか。(10)除染にかかる費用負担と補償についてどう考えるか。

#### 2. 津波被災地の復旧・復興計画について

(1)松川浦周辺の幹線道路の復旧の計画とタイムスケジュールはどうなっているか。(2)市の計画では、

道路の高さは震災前と変わらないようだが、地盤沈下していることをどのように考慮しているか。(3)避難道路の計画があるようだが、青写真だけでも早く出すべきと考えるが、いかがか。(4)今後の被災地の計画に住民の意見をどのように反映させていくのか。

### 2:2012年3月定例会議

#### 1. 子育て関連について

(1)3月以降、相馬市の産婦人科が1カ所のみになることをどう考えるか。(2)「子どもアート・メゾン(仮称)」に乳幼児が遊びまわれるスペースを作ってほしいという声が多いが、取り入れてはどうか。(3)放課後4年生以上の児童を見てくれるところが欲しいという声が上がっているが、対策についてどう考えるか。

#### 2. 除染について

(1)ミニホットスポットを探し出すために住民の手を借りるべきではないか。(2)水源周辺の市町村へ、水源に汚染水が流れ込まないように申し入れをして欲しいという声が多いが、どう講じるか。(3)相馬市水道水源保護条例に「放射能」の項目も加えるべきではないか。

#### 3. 雇用の創出について

(1)福島県の再起のために様々な施策が必要となってくるが、「福島開発庁」を置き、エネルギー特

区、関税特区などを国に要求していくべきではないか。

### 3:2012年4月臨時議会

#### 1. 議案第45号財産の取得について

(1)相馬市の予算で買うホールボディカウンターが公立病院ではなく民間の病院にまず委託されることになったのはどういう理由か。(2)ホールボディカウンターは、機械だけがあっても技師がいないと利用が難しいとされているが、相馬中央病院の受け入れ態勢の整備は整っているか。(3)9月には公立病院にも設置されると聞いているが、技師の確保はできるのか。(4)測定結果は大変デリケートな問題を含むが、データの管理体制は十分か。

### 4:2012年6月定例会議

#### 1. まちづくり協議会の設置について

(1)津波被災と高速道路開通で新たなまちづくりが始まるが、住民が主体的に自分の住む地域のまちづくりに参加できるようまちづくり協議会を設置する考えはあるか。

#### 2. 井戸端長屋について

(1)井戸端長屋の入居状況は。

(2)当初描いていたような入居者像にならない原因は何だと思われるか。(3)建設地の再検討が必要だと思われるが、いかがか。(4)もっと地域コミュニティに開かれた場所になる工夫が必要だと思われるが、利用の仕方の再検討はあるか。

### 3. 仮設の孤独死防止について

(1)夕食の給食が4月1日より18歳以下と65歳以上に限られるようになり、これに該当しない、かつ新しい入居者に関する状況を組長がかめないようだ。組長への情報開示は必要ではないか。(2)自炊が困難な持病を持っている単身者への夕食支給を検討してほしい。

### 5:2012年9月定例議会

#### 1. 防災計画について

(1)震災後、避難のありかたと訓練はどう変わるべきか。(2)応急給水拠点整備は十分か。(3)家庭用井戸に協力を仰ぎ、災害応急井戸の設置をすべきと考えるが、いかがか。(4)多数ある溜池の災害時の利活用は考えているか。(5)断水時の消火活動についてどう対処するか。

#### 2. 家庭内暴力や学校でのいじめについて

(1)市民が震災後ストレスの多い時間を過ごしているが、家庭内暴力に

対する相談窓口やいわゆる「駆け込み寺」の設置などはあるか。なければその対応をどう考えているか。(2)昨今話題に上ることが多くなった学校でのいじめ問題だが、相馬市はどのような対応を取っているか。

### 3. 住民参加の森づくり

1)大洲海岸をはじめ防潮林などの植林がこれから始まってくるが、津波の記憶を風化させないためにも住民参加の森づくりを提案したいが、いかがか。

その他、相馬広域水道企業団の議員として水道水の安全性などについて積極的に意見を交わしました。



第1回日本女子大学青木生子賞受賞  
(5月24日)

## 新妻香織の今後の動き

### ○第3回東部地区住民懇談会

第3回東部地区住民懇談会を以下の日程で開催します。

11月26日19時:北飯淵東集会所  
27日19時:刈敷田1集会所  
28日19時:大野台第1集会所  
30日19時:大野台第2集会所  
12月2日9時半:東部公民館。

「市民と市のパイプ役」になって参りますので、皆さまのお声をお聞かせください。

### ○東北お遍路第1次候補発表!

東北の津波被災地に四国お遍路のような巡礼の道を作ろうと市民レベルで被災地が繋がりました。現在、福島県いわき市から青森県三沢市まで、各市町村2カ所程度の巡礼地の選定を行っています。今回は全国から投票された約100カ所のポイントが第1次候補として発表されます。

★とき:11月23日16時~

★ところ:仙台市福祉プラザ

### ○クッキング合コン

福島県子育て支援課の助成を受け、男女の出会いの場を創出するため、2カ月毎クッキング合コンを開催しています。3月にはシニアクラスも含めたダンスパーティーも企画しますので、奮ってご参加ください。

★とき:11月18日、1月中旬。

★ところ:東部公民館

★参加費:1500円